

予算特別委員会記録（第2号）

平成16年6月18日 金曜日 午前10時00分開会
大沼 久 委員長 佐々木 謙二 副委員長

出席委員（20名）

1番	我妻 昇	委員	2番	内谷 重治	委員
3番	大道寺 信	委員	4番	谷口 栄子	委員
5番	佐々木 謙二	委員	6番	安部 隆	委員
7番	町田 義昭	委員	8番	鳥谷 政一	委員
9番	蒲生 光男	委員	10番	渋谷 佐輔	委員
11番	高橋 孝夫	委員	12番	小関 勝助	委員
13番	大沼 久	委員	14番	鈴木 小市	委員
15番	藤原 民夫	委員	16番	鈴木 武次	委員
17番	蒲生 吉夫	委員	18番	佐々木 榮七	委員
19番	島田 友市	委員	20番	鈴木 新助	委員

+

欠席委員（0名）

傍聴者

21番 鈴木 良雄 議員

説明のため出席した者

目黒 栄樹 市長	長谷部 宇一 助	役
佐藤 義夫 収入 役	佐藤 仁	総務課長兼選挙管
松本 弘 財政 課 長	中井 晃	理委員会事務局 長
梅津 敏昭 税務 課 長	小泉 良一	企画調整課 長
船山 祐子 健康 課 長	宇津木 正紀	市民課 長
勝見 健一 会計 課 長	鈴木 国男	福祉事務所 長
竹田 辰雄 教 育 長	平 英一	消防主幹
梅津 和士 農 林 課 長	那須 宗一	管理課 長
		商工観光課 長

浅野敏明	建設課長	青木修次	水道事業所長
平進介	文化生涯学習課長	寺島吉昭	置賜生涯学習プラザ 館長兼中央公民館長
小島敬二	図書館長	堀邦夫	学校給食共同調理場長
平正行	市民文化会館長	蜂谷潔	農業委員会事務局長
沼澤厚子	監査委員事務局長	鈴木一則	勤労センター所長

事務局職員出席者

井上和良	議会事務局長	児玉行宏	補	佐
五十嵐恵美子	主 任	塚田知広	主	事

本日の会議に付した事件

議案第46号 平成16年度長井市一般会計補正予算第2号
 議案第47号 平成16年度長井市老人保健医療費給付事業特別会計補正予算第1号
 議案第48号 平成16年度長井市水道事業会計補正予算第1号

開 会

大沼 久委員長 おはようございます。

これより予算特別委員会を開会いたします。

本日の会議に欠席の通告委員は、ございません。

なお、8番、鳥谷政一委員からは、遅刻する旨の申し出があります。よって、ただいまの出席委員は定数に達しております。

それでは、去る7日の本会議において予算特別委員会に付託になりました議案第46号、平成16年度長井市一般会計補正予算第2号、議案第47号、平成16年度長井市老人保健医療費給付事業特別会計補正予算第1号、議案第48号、平成16年度長井市水道事業会計補正予算第1号の3件について審査を行います。

なお、審査日程につきましては、本日1日となっておりますので、ご協力をお願いいたします。

なお、本日は、蒸し暑いので、上着の着脱はご自由にしてください。

それでは、各補正予算の概要の説明を求めます。

議案第46号 平成16年度長井市
一般会計補正予算第2号

大沼 久委員長 議案第46号の1件について、
松本 弘財政課長。

松本 弘財政課長 おはようございます。

議案第46号、平成16年度長井市一般会計補正予算第2号の概要について申し上げます。

第1条の歳入歳出の補正につきましては、予算の総額に歳入歳出それぞれ5,300万6,000円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ108億

2,840万3,000円といたすものでございます。

以下、事項別明細によりご説明申し上げますので、3ページをお開きください。

最初に歳入から申し上げます。13款国庫支出金、1項国庫負担金では、2目衛生費国庫負担金に老人保健事業費負担金17万6,000円を計上いたしております。

14款県支出金、1項県負担金では、2目衛生費県負担金に老人保健事業費負担金17万6,000円を、次ページをお開ください、2項県補助金では、2目民生費県補助金の乳幼児医療給付事業補助金455万5,000円、4目農林水産業費県補助金の園芸産地拡大強化支援事業費補助金7,459万6,000円などを追加し、やまがた園芸農業拡大推進事業費補助金4,004万円を減額した結果、3,926万1,000円を、3項委託金では、6目教育費委託金の「子どもと親の相談員」活用調査研究委託金34万円などで、92万7,000円を計上いたしております。

15款財産収入、1項財産運用収入では、基金
+ 利子8,000円。

16款寄附金、1項寄附金では、心のまちづくり基金寄附金10万円。

17款繰入金、2項基金繰入金では、道照寺平スキー場ヒュッテ・ロープ塔整備基金繰入金40万5,000円を計上いたしております。

18款繰越金、1項繰越金では、このたびの補正の一般財源所要額といたしまして、前年度繰入金710万8,000円を計上いたしております。

19款諸収入、4項雑入では、コミュニティー助成事業助成金330万円、構造改革特別区域農地賃貸料154万5,000円を合わせまして、484万5,000円を計上いたしております。

次に歳出でございますが、2款総務費、1項総務管理費では、7目企画費の一般コミュニティー助成事業250万円、青少年健全育成助成事業80万円、次ページをお開きください。12目長井ダム環境整備推進費の道照寺平スキー場用地

購入にかかわる土地登記手数料123万円などで、474万6,000円を計上いたしております。

3款民生費、1項社会福祉費では、6目医療給付費に県の医療給付事業補助金交付規定の改正による乳幼児医療費の影響額などで、807万5,000円を計上いたしております。

4款衛生費、1項保健衛生費では、3目環境衛生費のごみ適正分別、排出指導及びごみ収集所維持管理委託料78万6,000円、5目老人保健事業費の定時補助職員賃金160万8,000円などで、271万7,000円を計上いたしております。

2項衛生費では、2目衛生処理費の空き缶、古紙回収業務委託料の不要見込額200万円を減額しております。

6款農林水産業費、1項農業費では、3目農政費の構造改革特別区域農地賃借料138万4,000円、5目農業振興費のやまがた園芸農業拡大推進事業費補助金4,004万円の減額、園芸産地拡大強化支援事業費補助金7,459万6,000円などで、3,625万1,000円を計上いたしております。

次ページをお開きください。8款土木費、2項道路橋りょう費は、2目道路橋りょう維持費における工事費等の組みかえでございます。

10款教育費、1項教育総務費では、2目事務局費に「子どもと親の相談員」の設置にかかる費用といたしまして34万円を計上いたしております。4項社会福祉費では、2目生涯学習推進費の新子どもセンター協議会委員報償費4万8,000円、4目図書館費の定時補助職員賃金137万円などで、211万4,000円を計上いたしております。5項保健体育費では、2目体育施設費に道照寺平スキー場整備工事費40万5,000円、道照寺平スキー場ヒュッテ、ロープ等整備工事基金積立金35万8,000円を合わせまして、76万3,000円を計上いたしたところでございます。

以上、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

議案第47号 平成16年度長井市
老人保健医療費給付事業特別会計補
正予算第1号

大沼 久委員長 次に、議案第47号の1件について、小泉良一市民課長。

小泉良一市民課長 おはようございます。

議案第47号、平成16年度長井市老人医療費給付事業特別会計補正予算第1号につきまして、ご説明を申し上げます。

第1条、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ1,736万4,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ29億6,680万1,000円といたすものでございます。

それでは事項別明細書によりご説明を申し上げます。老医3ページをごらんいただきたいと存じます。

歳入からご説明をいたします。5款1項1目1節繰越金として、1,736万4,000円を追加し、繰越金合計を1,736万5,000円といたすものでございます。これは前年度の繰越金でございます。

次に、歳出についてご説明を申し上げます。3款諸支出金、1項1目償還金、23節償還金利子及び割引料でございますが、1,736万4,000円を追加し、償還金の合計を1,736万6,000円といたすものでございます。これは老人医療費国庫負担金過年度精算金1,134万1,000円及び支払基金交付金償還金602万3,000円でございます。15年度の医療費の支給額が確定をした結果、国庫負担金及び支払基金交付金とも、概算交付額よりも支給額が伸びなかったために余剰金が生じたものでございまして、これを返還するものでございます。

以上でございます。よろしくご審査賜りますようお願いを申し上げます。

議案第48号 平成16年度長井市
水道事業会計補正予算第1号

大沼 久委員長 次に、議案第48号の1件について、青木修次水道事業所長。

青木修次水道事業所長 おはようございます。

議案第48号、平成16年度長井市水道事業会計補正予算第1号の概要についてご説明申し上げます。

第2条の資本的収入及び支出で、収入でございますが、1億1,090万円を追加補正し、収入総額を2億9,185万円に、資本的支出で1億1,786万8,000円を追加補正し、支出総額を5億682万2,000円といたすものでございます。差し引き不足する財源につきましては、過年度分損益勘定留保資金696万8,000円をもって補てんさせていただくものでございます。

次に、第3条に定めました起債の追加であります。高利の起債を繰上償還するため、新たに表のとおり限度額を定めるものでございます。

第4条は、配水施設整備事業にかかる起債を廃止し、当該財源を全額自己資金をもって整備事業するものであります。

細部につきまして実施計画によりご説明申し上げますので、次ページをお開きをお願いします。

資本的収入及び支出でございますが、収入において、1款1項1目企業債で、1億1,090万円追加し、2億260万円といたすものでございます。内訳でございますが、昭和58年、59年度借り入れの公営企業金融公庫借入分の借換債でございます。また、500万円の減額は、配水施設整備事業での借入を廃止し、全額自己資金で賄うものでございます。

次に、支出でございますが、1款2項1目企業債償還金で、1億1,786万8,000円を追加し、

2億7,474万2,000円といたすものでございます。

内訳でございますが、長期債繰上償還分1億544万7,000円、公営企業債借換債1,242万1,000円を追加計上いたすものでございます。

以上で概要の説明を終わらせていただきます。よろしくご審議賜りますよう、お願い申し上げます。

大沼 久委員長 概要の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

平成16年度長井市補正予算案に関する総括質疑

大沼 久委員長 ここで、総括質疑の発言通告がありますので、順次ご指名いたします。

最初に、順位1番、議席番号9番、蒲生光男委員。

9番 蒲生光男委員 おはようございます。

まず委員長の許可をいただきまして、資料2部ですね。資料1は、平成13年、14年の三市五町各会計、地方債現在高比較ということで、これは一人当たりの比較をしたものでございます。なお、13年、14年と比較できるようにしてありますので、ごらんになっていただきたいと思っております。

もう1点は、14年度の普通会計における地方債の残高及び債務負担行為の予定額の合算を一人当たり直したものでございます。

それからもう1点は、これは大阪狭山市の資料ですが、大道寺議員から私がいただいて、その後インターネットでこの狭山市の取り組みなどを見させていただいておりますが、非常にユニークでおもしろい取り組みがなされているものであります。これの紹介の記事でありますので、これの資料から直接質問ということではありませんが、ぜひごらんになっておいていただ